

第 11 回 IEEE Japan Council History Committee 議事録

1. 日時：2016 年 9 月 2 日（金）13:30～16:30

（13:30 から 1 時間程度 リニア・鉄道館見学）

見学アレンジ：JR 東海 総合技術本部技術開発部 田口 尚

会議終了後名古屋駅近辺にて懇親会開催

2. 場所：JR 東海 リニア・鉄道館 会議室

3. 出席者：白川功（Chair、関西支部兼任）、島村和典（Vice Chair）、山本 幹（Secretary）、柏 達也（札幌支部）、曾根秀昭（仙台支部）、奥田治雄（東京支部）、長尾雅行（名古屋支部）、岩下 克（四国支部）

Advisor: 松本栄寿

オブザーバ：名古屋支部 Secretary 石橋 豊

JC 事務局：加藤麻紀子

4. 資料

1. 2015-2016 IEEE JC HC 委員名簿(HC11-01)
2. IEEE JC HC 第 10 回委員会議事録(HC11-02)
3. JC 理事会資料（HC 関連部分 1）2015 年第 3 回資料(HC11-03)
4. JC 理事会資料（HC 関連部分 2）2016 年第 1 回資料(HC11-04)
5. JC 理事会資料（HC 関連部分 3）2016 年第 2 回資料(HC11-05)
6. IEEE マイルストーン日本国内の状況（HC11-06）
7. マイルストーン関連ページ情報（HC11-07）
8. Histelcon 準備状況(HC11-08)
9. 緊急警報放送式典報告（HC11-09）
10. HDTV 式典報告（HC11-10）
11. JC HC 開催支部一覧（HC11-11）

5. 議事概要

議題

1) 2016 年度体制

白川委員長からの開会の挨拶に続き、2015-2016 体制の名簿確認を行った。

また、オブザーバ参加の名古屋支部 Secretary 石橋氏より自己紹介があった。

2) 第 10 回委員会議事録

第 10 回委員会議事録を確認した。

3) 2016 年度の運営方針と活動状況

資料に基づき、今年度の運営方針と、これまでの今年度の JC 理事会への活動報告内容について説明があり、資料案通り決定された。

4) IEEE Milestone の状況

日本の承認済みマイルストーンと銘板贈呈済みマイルストーンについて、資料に基づき説明があった。

5) マイルストーン関連の HP の管理保守担当について

東京支部 奥田委員より議題提案のあった、マイルストーン関連 HP の管理保守について口頭で説明があった。本年から、マイルストーン取得に関連する資料やマニュアル類は東京支部のホームページから JC のホームページに移行し、東京支部ホームページにはこれらにリンクを貼って掲載することとなった。ただし、「IEEE Milestone 提案の手引き」と「IEEE Milestone 提案の手引き」の掲載内容管理は東京支部で行って頂くこと、手引きの中で東京支部となっている部分を各支部に読み替えて頂く注意書きをあわせて掲載することとなった。

なお、マイルストーンのリストについては、これまで通り JC 事務局が適宜更新して頂けることを確認した。また、リストにリンクしている報告書は、贈呈式が開催された後、これまで通り贈呈を受けた各支部が作成することが確認された。

6) Histelcon 2017 の準備状況について

Histelcon 2017 の準備状況について、資料にもとづき説明があった。2017 年 8 月 7-8 日の二日間兵庫県立大学ポートアイランドキャンパスで開催される。各支部の HC 委員には、投稿勸奨を行って頂くこと、また委員を含め各支部から参加頂きたいとの要請があった。

7) 今年度のマイルストーン式典報告

今年度の現時点までに贈呈式が開催されている 2 件のマイルストーン（高精

細テレビシステム (NHK)、緊急警報放送システム (NHK)) について、東京支部の奥田委員から説明があった。

8) 次回 JC HC 開催支部について

資料にもとづき、これまでの開催支部の説明があった。白川委員長より、次回は Histelcon 開催にあわせて関西支部で開催したいとの提案があり、承認された。

9) その他

・東京支部 60 周年の資料が回覧された。印刷した形での配布はないが、PDF で WEB に掲載されていることが報告された。